

月	教材	単元	単元名	時数	単元目標【現行の外国語活動の観点】	主な活動例 ※留意点	表現（児童の発話例）	語彙（児童が使う語彙例）	授業で使うページ例	HF等との 関連
	Let's Try 2	2	Let's play cards. 好きな遊びを伝えよう ・様々な動作を表す語に慣れ親しむ	3	【コ】進んで、友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。 【慣】様子を尋ねたりた声たり、また、様々な動作や遊びの言い方や、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 【気】ジェスチャーの大切さや、表す意味の違いとともに、日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界や日本各地の子供たちの遊びについて知る。 ・好きな遊びを尋ねたり答えたりする。 ・自分の好きな遊びを言って、誘う。 ※本単元で「曜日」の言い方を扱う。これ以降、毎時間最初に挨拶とともに、曜日に触れ、十分慣れ親しむようにする。また、天気については、特にこの単元で扱うことはしないが、適宜各時間の最初に天気に触れるようにする。	Let's (play cards). Yes, let's. Sorry. Stand up. /Sit down. /Stop. /Walk. / Jump. / Run. /Turn around. What day is it today? - It's Monday.	動作 (stand, sit, stop, jump, turn, walk, run, look, put, touch), up, down, on, around, right, left, let's, play, 身体の部位 (hand, leg), 遊び (tag, jump rope, bingo, game), outside, inside, 曜日 (Sunday, Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday)	【LT 2－U 2】 P.6・7 (Let's Watch and Think1) P.8(Let's Listen1) P.9(Activity)	
	Let's Try 2	5	Do you have a pen? おすすめの文房具セットをつくろう ・2往復以上のやり取りを行う	4	【コ】進んで、文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。 【慣】文房具など学校で使う物の言い方や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】身の回りの物について、英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付く。	・文房具についてやり取りをし、自分の文房具セットを作る。 ・身近な人に文房具セットを作り、誰のためにどのようなセットを作ったかを紹介する。	Do you have (a pen)? Yes, I do. / No, I don't. I [have / don't have] (a pen). This is for you.	have, 身の回りの物 (glue stick, scissors, pen, stapler, magnet, marker, pencil sharpener, pencil case, desk, chair, clock, calendar), 状態・気持ち (short)	【LT 1－U 4】 全ページ	HF2-L4 HF1-L7 HF2-L1
	Let's Try 2	6	Alphabet アルファベットで文字遊びをしよう ・小文字の読み方（名前読み）に慣れ親しむ	4	【コ】進んで、アルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする。 【慣】活字体の小文字と、その読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りにはアルファベットの活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付く。	・映像資料を視聴し、地域の看板や身の回りにアルファベットの文字が使われていることを知る。 ・アルファベットクイズをつくり、クイズを出し合う。	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right. Sorry. Try again.	小文字 (a-z), letter, try, again, coffee, closed, donut, exit, juice, news, off, open, police, restaurant, taxi, telephone, bus, stop, flower	【LT 1－U 6】 全ページ	HF2-L1
	Let's Try 2	8	This is my favorite place. お気に入りの場所をしょうかいしよう ・様々な動作を表す語使って道案内する	4	【コ】進んで、自分が気に入っている場所を伝えようとする。 【慣】教科名や教室名、案内の表現に慣れ親しむ。 【気】世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付く。	・映像資料を視聴し、世界の子供たちと自分たちの学校生活の共通点と相違点を知る。 ・校内を案内する。 ・ペアで校内のお気に入りの場所について伝え合う。	Go straight. Turn [right / left]. Stop. This is (the music room). This is my favorite place. Why? I like (music).	favorite, place, my, our, go, why, 学校・教室等(school, [science / music / arts and crafts /computer / cooking / lunch / boys' / girls'] room, [school nurse's / school principal's / teachers'] office, entrance, library, gym, playground), go, straight	【LT 1－U 8】 全ページ	HF2-L4
	Let's Try 2	9	This is my day. ～"Good Morning"～ ぼく・わたしの一日 ・まとまりのある話を聞いて分かる	帯で扱う	【コ】進んで、絵本などの短い話を反応しながら聞こうとする。 【慣】日課を表す表現に慣れ親しむ。絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。 【気】日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付く。 全15時間中、帯活動として9～11時間で扱う。	・絵本の読み聞かせを聞いたり、絵本についての質問に答えたりする。 ・校内の先生の生活について聞き、どの先生かを当てる。	I wake up (at 6:00). I eat breakfast (at 7:00). I go to school. I go home. I take a bath.	日課 (wash my face, go to school, go home, brushmy teeth, put away my futon, have breakfast, check my school bag, leave my house, take out the garbage, take a bath, do my homework)	【LT 1－U 9】 全ページ （6～7時間扱い） 【story Book "In the Autumn Forest】をU9を終えた後に扱うと効果的である。 （3～4時間扱い）	HF2-L6 HF2-L7